

河川堤防の点検を実施 ＜梅雨時期を前に施設点検＞

県では日頃から河川パトロールを実施し安全確保に努めているところですが、毎年、梅雨の出水期に備えて、管理する河川の堤防を点検しております。庄内でも京田川と荒瀬川において、県の職員らが堤防や河川の施設を見て回り、ひび割れや空洞などがいないか、6月2日から4日にかけて点検を行いました。

このうち、昨年被害の大きかった酒田市を流れる荒瀬川の堤防を点検した班では、斜面をポールで刺したり、コンクリートの護岸をハンマーで叩いたりして見て回りました。小さなひび割れを見つけると、割れ目の深さを測り、念入りに叩くなど音を確認し、安全に問題がないか入念に点検を行いました。

点検の結果、昨年度に応急復旧を行った区間を含め、堤防や河川の施設に異常は確認されませんでした。

これから梅雨時期に入りますが、本復旧にはいまだ時間がかかります。堤防道路の舗装補修などは行いつつ、河川改良工事を進めてまいりますので、引き続き、調査や工事へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

点検期間

令和7年6月2日（月）～4日（水）午前10時～午後3時

点検者

庄内総合支庁建設部河川砂防課職員

点検方法

- ・4人1組（右岸・左岸2人ずつ）
- ・目視による点検
- ・堤防等の変状や損傷の有無について



▲ 荒瀬川（桜橋付近）点検状況



▲ 京田川（鶴岡市小中島地内）点検状況



河川名	点検区間
京田川	新広田橋（国道7号、酒田市京田）から千原橋（（一）添川上藤島線、鶴岡市鷺畑）まで
荒瀬川	日向川合流点（酒田市刈屋）から桜橋（（市）上川原緑沢線、酒田市麓）まで

庄内 復旧 通信

検索



「庄内地域豪雨災害復旧通信」は、山形県ホームページ・Instagram・Facebookにも掲載しておりますのでご覧ください。